

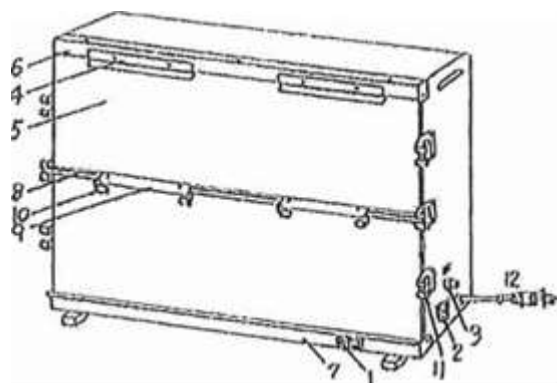
機械器具 84 前各号で掲げる物の附属品で、厚生労働省令で定めるもの
一般医療機器 モータなし画像診断用観察装置 JMDN コード：36488000

販売名：シャーカステン S O - 4 型

*【形状、構造及び原理等】

〈外観図〉

図－1



〈基本構成〉

- ①本品の形状は、図－1のとおりである。
- ②本品の各部位名称は以下の通り
 1. メインスイッチ 2. 周波数切替スイッチ
 3. ヒューズホルダ 4. フィルム押え
 5. スクリーン 6. 上部外箱カバー
 7. 下部外箱カバー 8. フィルム押え棒
 9. フィルム押え棒カバー
 10. フィルム押え金具
 11. フィルム押え棒取付金具
 12. 電源コード及びさし込みプラグ

〈電氣的定格〉

1. 電源定格 交流 100V 50/60Hz
2. 入力電流 1. 10A
3. 入力電力 70W

*【使用目的又は効果】

本品は、医用 X 線フィルムの情報を読みやすくするものである。

*【使用方法等】

本品は 100V 商用交流により電気をとり、蛍光灯 20W 3 本の光源により医用 X 線フィルムを観察する。

1) 操作方法

- ・使用前
 - ①周波数切替スイッチが使用地の周波数に合っているかを確認する。
 - ②メインスイッチが OFF 側になっているかを確認する。
- ・使用中
 - ①電源コードをアース付コンセントに差し込む。
 - ②メインスイッチを ON 側にする。
 - ③医用 X 線フィルムをフィルム押えに入れ、観察を行う。
- ・使用後
 - ①メインスイッチを OFF 側にする。
 - ②電源コードをコンセントから抜き、整理してまとめておく。

* 詳細は取扱説明書を参照すること

〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

- ①振動、衝撃を受けにくい、水平で安定した場所に設置する。
- ②フィルムが濡れている場合は、乾燥してから掛けること。

*【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- ①各スイッチを点検し、機器が正常に作動することを確認すること。
- ②電源の周波数に注意して使用すること。
- ③アースの完全な接続を確認すること。
- ④定格電源以外では使用しないこと
- ⑤本体に消毒剤や洗剤を直接噴霧しないこと。
- ⑥薬剤や水、その他液体及びほこり等を、本体内部に侵入させないこと [内部の電源回路のショート等、故障の原因になる]。

***【保管方法及び有効期間等】**

- ①本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管、管理すること。
- ②清潔で埃や汚れの付着しない場所に保管する事。
- ③酸、アルカリ、腐食性薬剤、ガス発生源から離して保管すること。
- ④直射日光、高温多湿を避けて保管すること。
- ⑤水のかからない場所に保管すること

***【保守・点検に係る事項】**

〈清掃及び消毒方法〉

- ①電源が入っておらず、外装が熱を帯びていない状態であることを確認する。
- ②精製水等で湿らせた柔らかい布（不織布が好ましい）で外表面を拭く。
- ③アルコール系消毒剤をしみこませた柔らかい布で表面を拭って消毒する。

詳細は取扱説明書を参照の事。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

- ①製造販売業者 株式会社東京歯材社
- ②電 話 03-3823-7501
- ③製 造 業 者 有限会社同和機器製作所